

小林 章 タイプディレクター 氏に聞く

adventures

欧文タイポグラフィの

冒険 in

タイプフェイス、欧文組版についての基本的な話からアルファベットの使用は、どこまで自由が許されるか…タイプディレクターとしての立場から様々なお話をさせていただきます。

typography

小林氏の著書……………

『欧文書体 その背景と使い方』

『欧文書体2 定番書体と演出法』

『フォントのふしぎ』

いずれも美術出版社刊



- 参加希望の方はメールにてご予約ください。
- 事前に小林氏への質問を募集いたします。
質問事項に【氏名・年齢・所属（職業・学校名）】を添えて10月25日までに同窓会事務局までメールをお送りください。
- お席は自由席となっておりますのでご了承ください。

info@kds-doso.net

KDS 桑沢デザイン研究所同窓会
dosokai
150-0041 東京都渋谷区神南1-4-17 TEL 03-3462-4029
✉ info@kds-doso.net 🌐 www.kds-doso.net
📧 kuwasawadoso 📘 www.facebook.com/kdsdoso

小林 章（こばやし・あきら）

日本における欧文書体設計の第一人者。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン科卒業。83年から6年間（株）写研で写植用文字デザインを担当。89年から約1年半の間イギリスに滞在して工芸家との交流や図書館通いでタイポグラフィについて学ぶ。90年に帰国の後、字工房とタイプバンクを経て97年にフリーランスの欧文書体設計家として独立し、2000年までの間にアドビ（米）フォントショップ（独）ITC（米）などから欧文書体を発表。本文部門において受賞多数。現在 Linotype社タイプディレクター。主な職務は書体デザイン制作の制作指揮と品質検査、新書体の企画立案など。ヘルマン・ツァップ氏、アドリアン・フルティガー氏など書体デザイン界の巨匠と組んで名作書体を改刻。欧文書体の成り立ちやデザインをテーマにした講演多数。